



## 進路決定に当たって

好きこそ物の上手なれという言葉があります。将来を考える上で、どうしたら生きがいのある人生を送れるか、どうしたら安定した生活が送れるか、ということは勿論ですが、どうしたら好きを活かせるかを考えてみるのも大切なことではないでしょうか。

好きを仕事につなげる。これほど嬉しいことはありません。自分の興味のあることを中心に将来像を描く時、誰でも生き生きと自分の夢を広げることができます。YSEはそんな高校生の皆さんの力になれるところです。本当に好きなことがあれば、人は好きなことについてさらに知ろうとします。好きなことが誰よりも上手くできるようになろうとします。これからはそんなスペシャリストが必要とされる時代です。

最近では随分いいイメージで語られるようになったオタクという言葉は皆さんもよくお聞きになっているだろうと思います。コミック、アニメ、CG、そして映像のオタク、コンピュータゲームのオタク。オタクたちが今、熱い視線を浴び始めています。オタクの聖地と呼ばれる秋葉原、池袋、中野、そこでは日本語より外国語を聞くことの方が多くなりました。オタク文化は観光資源として世界に情報発信されています。オタク文化発祥の地、日本はこれからも多くの外国人に支持されて行くことでしょう。

それだけではありません。コンピュータゲームオタクと呼ばれる人たちは、ゲームを入り口としてコンピュータの世界に入って行くことができます。今まで楽しんで来たゲームの知識を活かしてITの世界で活躍できる資質を持っているのです。

好きを仕事につなげる。多くの仲間とつながり、楽しく、充実した人生を創りだす。YSEはそんな教育を目指しています。少人数制、クォーター制、担任制など、全てが明日につながる充実した学生生活を保障しているのです。

進路を決めかねている人には、「YSEをのぞいてごらん」と、一言声をかけてあげてください。YSEはどこよりも親身にそうした方たちの力になりたいと思っています。

## TOPICS 学生たちの取り組み

情報システム科の1年生は野村総合研究所で「IT戦略体験プログラム」を体験学習。

ITエンジニアが企業活動をどのように支援できるのか、情報システムを構築するとは、どんなことなのかの説明を受け、続いて仮想のコンビニチェーン「NORIマート」の業績を情報システムの導入によって改善するという体験学習をしました。みんな知恵を出し合い、工夫していました。

情報デザイン科では産学官連携で、ユニパー株式会社の足場部材荷揚げ用ウィンチ、疾風(はやて)の企業VP(ビデオ・パッケージ)の制作が始まりました。



現在は絵コンテを制作して企業様との打ち合わせの真っ最中。企業様からの要望を受けてみんな生き生きと頑張っています。

2年生はいよいよ卒業制作の準備に入りました。これから来年の二月まで気の抜けない、けれど充実した時期が続きます。